

SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地



ブルーベリー摘み (セルプ・みらい)

特集

「つばさの会」
結成

No.281



～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4 P
- ③ けやき作業所のページ..... 5 P
- ④ サポートセンターのページ..... 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ..... 7 P

「つばさの会」結成

きょうされん栃木支部本部会
「つばさの会」が結成され、設立記念
大集会在七月二十四日(土)芳賀町農業者

行い、会則・活動計画等について
話し合いや学習会を重ねてこの日
を迎えました。

トレーニングセンターで行われまし
た。会場は、きょうされん加盟の作
業所や施設の利用者・職員・ボラン

集会の第一部は、部会設立に当
たって会則・活動計画・役員が承
認されました。会の目的は「仲間

ティアなど一八〇人を超える人たち
の熱気で包まれました。司会者の開
会あいさつに続き、栃木支部を代表

たちが自分らしく暮らし、働き、
活動するための要求や願いを実現
すること」とし、活動内容は「交

して支部事務局から設立準備の取
り組みに対する敬意と、今後の活動
に対する連帯と期待を込めたお祝い

流し、学び、たくさんの人に知ら
せ、調査し、仲間を増やし、行動
する」ことを決定しました。役員

の言葉があり、そして、全国きょう
されんから、元こぶし作業所の職員
であった菅井真副理事長のメッセー

は、加盟作業所代表者の中から部
会長一名、副部長四名が選ばれ、
「役員としてがんばります！」と力

ジ(以下に掲載)が、紹介されまし
た。本部会は、昨年五月に行われ
た第一回交流会の後、代表者会議を

は、四月二一日行われた「第二七
次国会請願」、四月二三日の「小規
模作業所の明日を開く全国大集

た「第二七回きょうされん全国大
会」に参加した人たちの報告会で
した。こぶしの会の仲間たちも含
め、全国規模の集会や行動に驚き
や戸惑いながらも、感じたこと、
学んだこと、考えたこと、そして
思ったことなどが生き生きと報告
されました。三部は部会設立を記
念して、シンボルマークを決める
ことになり全員参加の投票により、
二〇数点の応募の中から二点選ば
れました。四部は現在馬頭町を拠
点に音楽を主に活動する岡倉ゆか
りさんの楽しくエネルギーな
コンサートで、参加者がひとつに
なって楽しみました。今、作業所
や施設で利用者主体の様々な活動
が取り組まれてきていますが、そ
の枠を越えて話し合い、要求や願
いを実現するための「つばさの会」
結成は、それらの活動を更に発展
させ、そして障害のある人たちの
働き・暮らす環境を良いものに変
えていくために力を発揮して行く
ものと確信します。こぶし作業所

に自治会が誕生して二四年。「つば
さの会」設立に向けて、こぶしの
会自治会役員代表者も積極的にそ
の役割を担ってその中で培われた
ものを発揮してきました。そして、
役員として、けやき作業所直井信
也さんが部会長に、こぶし作業所
大橋さんとセルプ・みらい那花峰
子さんが副部長に選出されまし
た。これからさらに「つばさの会」
と一緒に羽ばたいていくことと思
います。なお、この集会の様子は、
後日(三一日)下野新聞に掲載さ
れました。

栃木支部「つばさの会」発足に当
たって
きょうされん理事会代表
(副理事長・利用者の参加を考える
第二次検討委員会担当役員)

菅井 真
きょうされん栃木支部に集う作
業所、施設を利用されているメン
バーそして、仲間のみなさん！今

① 特集

日はみなさん自身の手で、みなさん自身の会「つばさの会」が結成されるということを聞きました。わたしは、そのことを本当にうれしく思い、きょうされん理事会を代表し、心から「おめでとう！」そして「これからが本番だよ！」のメッセージを贈りたいと思います。きょうされんは、「働こう障害者も！働けるんだ私たちも！」「障害のある仲間たちが主人公」というスローガンを掲げて、今から二七年前の一九七七年結成されました。そして、昨年岐阜で行われた全国総会からは、障害のある利用者自身が必ず、総会代議員に各支部から選出されるという約束事を決めました。それは、きょうされんで一番大切な会議である総会に、みなさん利用自身の見解がたくさん取り入れられるようにしたいと思っただけです。

つばさの会に集った皆さん！

今、日本の障害者福祉に関する法律や制度が大きく変わろうとし

ています。それは、みなさんの多くが生まれる前、すなわち五〇年から六〇年近く前に憲法とともにつくられた、みなさんの権利を守る福祉制度が変わろうとしているのです。しかも、その変わろうとする理由が「国の財布のお金が足りなくなってきたので、障害者福祉についても、みなの利用料でまかなって欲しい」というものです。

これまで長年にわたって、働きたくても働く場をつくることななく、むしろ、「障害のある人は、家族の保護のもとで生活しなさい」といつておきながら、国のお金が足らなくなったとたん、今度はみなさんに「自立」だけを強調する国の言い分は、とてもおかしいものです。

つばさの会のみなさん！

みなさんのつばさを大きく、強く羽ばたかせることで、こうした日本の障害者福祉制度やみなさんの働き暮らす環境を、みなさん自身にとって、真に良い方向に変えてい

うではありませんか。

きょうされんは、みなさんと一緒に日本中のメンバー、仲間たちの力を集め、その運動を力強く進めることを決意しているところです。そのため、来年秋には、日本中からきょうされんに集う仲間たち、関係者が宇都宮に集まり、第二八回全国大会を開きます。今日は、その実行委員会の結成式も宇都宮市内で開かれています。

つばさの会の取り組みは、日本中の障害のある仲間たちを大きく励ますであろうことは間違いありません。

暑さが続く毎日です。体には十二分に気をつけながら、一緒に力を合わせ、私たちの未来をともにつくって行きましょう！

二〇〇四年七月二四日



こぶし作業所ニュース

グループホーム休日開所

こぶしのときわ荘では、今年度から月1回の休日開所を始めました。休日開所自体は従来からも家庭の緊急事情があったときに実施してありましたが、今回は、利用者の「休日もときわ荘で生活してみたい」という要求や将来暮らしの場が本格的にグループホームに移行できるようにという目的で、継続して取り組んでいます。

休日にやってみたいことを利用者に尋ねると、「映画を見たい」「買い物が見たい」「庭の草むしりをやりたい」といった希望が出てきました。休日に宇都宮オリオン通りや映画を見に行くのは、普段の日課ではできない、まさに休日ならではの要求です。4月の休日開所では、福田屋インターパーク店横の映画館で「恋人はスナイパー」を観ました。「ああ、おもしろかった」と何度も繰り返し話をしながらときわ荘へ帰りました。7月の休日開所では、清原球場へ高校野球を見に行きました。バックネット裏の特別席からは、見晴らしもよく、集中して観戦することができました。途中、雨で2時間ほど中断しましたが、白熱した試合展開に皆興奮して帰ってきました。

また、平日は作業所で仕事があるため、なるべく早く寝て早く起きるようにしますが、土曜日や日曜日は、利用者から「1時間ねぼうしようや」という意見が出るなど、のんびり過ごしています。

今後ですが、利用者の要求を踏まえながらも、ワンパターンな過ごし方にならないように、工夫していきたいと考えています。

こぶしに新しい仲間が増えました!!

7月から新しい仲間が1名増えました。仕事熱心・笑顔のステキな大金誠さん(29歳)にこれからの抱負などを語っていただきましたので、ご紹介します。

○問：何の仕事をしていますか？

→一番得意なのは**成金**(コンテナの作業)です。ベアリングとか、空き缶(リサイクル)とか、アクセサリとか、いろいろやっています。

○問：初めて給料をもらった時の第一声は？

→えーと…5万円欲しいから、仕事を頑張ります!!

○問：初めての給料は何に使ったのですか？

→ラジオを買ったり、イヤホンを買ったりした。

○問：作業所で一番楽しいと思うのはどんなこと(時)ですか？

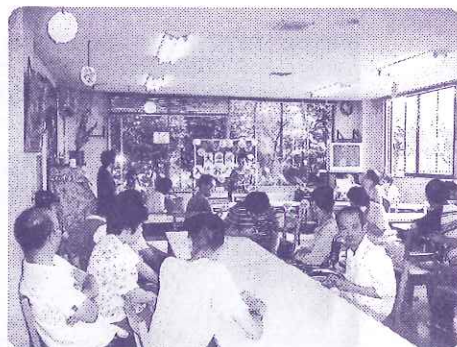
→みんなと話したり、喫茶部でコーヒーをいれたり、仕事してる時がいい。

○問：これからどのような活動をしたいと思っていますか？

→みんなが困ってる時とか、手伝って欲しいと思ってる時とかに手伝えるようにしたい。

最後に一言、どうぞ!!

→「仕事をする時は、みんな揃ってビシッとやりたいです!!」



・入所式の様子・

☆喫茶部の活動に「俺もやりたいんだよ!!」と自ら志願、次期自治会役員選挙へも立候補すると今から闘志を燃やしています。意欲的で真面目な大金さんに応援よろしくお願ひします。

けやき作業所

「つばさの会」を設立して

特集にある、きょうされん栃木支部本部会「つばさの会」という仲間との会、発足の原動力となった、けやき作業所利用者の直井信也さんから「つばさの会」設立、集会に至るまでのお話をお聞きいたしました。

直井 *
 「つばさの会」を設立したきっかけは何ですか？
 本人部会活動は三年ぐらい前からはじまりました。自分はこれまで、自分の作業所のみならず他の作業所においても、悩みを話し合ったりする仲間を作っていきたくて、「つばさの会」の結成を目指してきました。その本人部会の話し合いの中で、作業所の代表者が集まり、栃木県で利用者の部会を立ち上げようという話が出ました。具体的な話し合いが始まったのが半年くらい前だったので、こんな早く部会が設立できるとは思いませんでした。

直井 *
 一番苦労したところはどこなところですか？
 規約をつくるのが難しかったです。(そもそも規約という言葉がよくわからなかった)何も無いところからつくるので、いろいろ作業所やきょうされん本部から資料を集め、何度も話し合いを持ちました。設立会の開催会場を探すのも大変でした。

直井 *
 これからの活動を進めていくためには、「つばさの会」の広報を作り、いろいろな作業所の人たちに伝えたい。設立総会に出席できなかった人たちにも情報

直井 *
 「つばさの会」に参加してくれた利用者の方たちへのメッセージと一緒に、「つばさの会」をもっと大きく、仲間を増やしていきたい。設立総会に参加できなかった仲間、皆さん、ごころうさまでした。

最後にこのたび、けやき作業所デザインセンター所属の青木トシユキさんの伊許山をイメージしたマークが「つばさの会」のシンボルマークとして選ばれました。おめでとございます。青木 他、他の作品も選ばれて嬉しかった。このシンボルマークは、今後「つばさの会」のシンボルとして活躍していくこととなります。



設立大集會にて挨拶をする直井信也氏



<福祉車両授与されました！>

6月に赤い羽根共同募金様より、トヨタプロボックスが授与されました。保冷、冷凍機能がついています。パン販売、弁当配達に活躍しています。



7月23日(金)、芳賀分署の協力のもと、総合避難訓練を行いました。

写真は消火訓練の指導を受けている直江竜太郎さんです。



今日のホリデイ

↓ 7月24日(土)、芳賀町農業者トレーニングセンターにて開催された「つばさの会設立記念大集會」に参加しました。



自治会ミーティング開催

← 6月26日(土)、けやき作業所にて一楽講師を招き、自治会についての学習会を開催しました。一楽先生ありがとうございました。



県東ライフサポートセンターだより

ほっとCHA

残暑お見舞い申し上げます。
みなさまはこの暑～い夏をどう過ごされて
いますか?
サポートセンターの網戸には、毎日セミ
が貼り付いています。
セミのオーケストラは賑やかすぎて大変
です…。

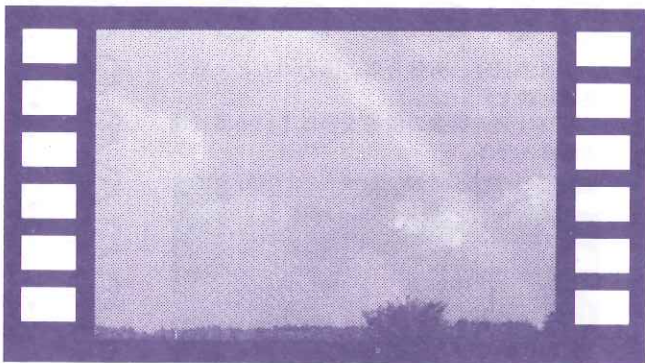
気分爽快? 汗だくスポーツで ハッスルハッスル!!

梅雨も明けた七月一八日(日)「ほっと
CHA」では、体育館でソフトバレーボー
ルとバドミントンを行いました。申し込
み後に「今からでも参加できますか?」
の声があまり総勢一九名でただでさえ暑
い体育館がさらに暑くなった、と感じた
のは私だけではなかったと思います。な
ぜかバドミントン用のネットが見つから
ず、バレーのネットとコートを代用して、
ルールも独自につくり「一つで二度おい
しい」行事になりました。

ほとんど経験者がいなく、サーブだけ
で点数が取れてしまうほどのレベルでし
たが「行う事に意義がある」、普段では
考えられないほど体を動かした一日でし
た。翌日に筋肉痛になったのはいうまで
ありませんが…



写真コーナー



7月のある日 サポートセンターの窓から見える風景
きれいな虹が見えますか

メンバーさんの声

- ソフトバレーやバドミントンなど
自分なりに精一杯動けたので良かつ
た。
- バドミントンのシャトルが良く見
えなかったので腕が腱鞘炎になっ
てしまった。でも久し振りに動い
たので少しは瘦せたかな?
- スポーツ大会楽しかったです。次
回はぜひ〇〇さんとバドミントン
の雪辱戦をやりたいです。
- バドミントンをやって、スタッフ
に勝てたのがよかったです。

みんなで参加 進めています BBQ実行委員会

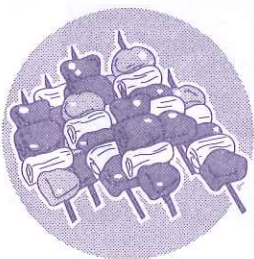
今年もサポートセンターでは九月一
九日(日)にバーベキューを行います。

今回はメンバーさんと一緒に、五月か
ら月に二回『バーベキュー実行委員会』
を開いてバーベキューの準備をしていま
す。毎月第一水曜日のカラオケデイでお
茶を飲みながら、日曜開所でのんびりく
つろぎながら話し合いを進めています。

「鉄板や網はどこから借りる?」「雨降つ
たら室内でホットプレートを使おうよ」
「ホットプレート使うとすぐブレーカー
が落ちちゃうよ」「やっぱり炭火焼がおい
しいよね」

本番に向けてみんなの意見が飛び交っ
ています。みんなで作り上げる行事だか
らこそ、一緒に頭をひねって考えるのも
楽しいですよ。

バーベキューの詳細や、参加費、申し
込み方法等は、サポートセンターまでご
連絡下さい。



みらいニュース



夏のボーナス交渉

セルプ・みらい自治会では、五月に行われた選挙で選ばれた、新しい役員を中心に、夏のボーナス交渉を行いました。今回は「自分たちの力でボーナスを獲得したい」と、なかまを中心に何度も話し合いをしました。まず給料日までのスケジュールを作り、いつまでにどんなことをしなければいけないかを確認しました。次にボーナスアンケートを実施し、みんなの要望をまとめました。パソコンの得意なかまが中心となり、アンケート用紙も自分たちだけで作りました。そして今回の取り組みの大きな目玉は、役員と所長による話し合いでした。一回目は給料について話し合いました。自分たちの給料はどうやって決まるのか、財源はいくらくらいあるのかということや、時給制について話をしました。自分たちの給料についての話なので、聞いている顔は真剣でした。

一回目の話し合いのときに、ボーナスについての具体的な要望が出されなかつたので、二回目の話し合いまでに要望書を作り提出しました。二回目の話し合いでは、所長から各班の生産をUPするに



はどうしたらよいかと質問があり、反省会でその日の失敗を振り返り、失敗を繰り返さないために話し合ったらよいということを決めました。交渉の結果、七月の給料日に給料の二か月分のボーナスが支給されることになりました。

みらいの会

チャリティーダンスパーティー

が開催されました!!!

台風の影響で蒸し暑さが残る七月三日(出)、みらいの会主催のチャリティーダンスパーティーが、真岡市青年女性会館で開催されました。ジルバ、ワルツ、タンゴ：軽やかに踊る姿はとも素敵でした。休憩時間には、恒例の福引が行われ、童心に返ってワクワクのひと時だったようです。九時にラストダンスがかかるまでたくさんの方が楽しんで下さいました。開催にあたり、チケットの販売にご協力いただきましたたくさんの方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

ブルーベリー摘み

八月五日(木)に、ベリーズ・ヒル農場にブルーベリー収穫作業に行ってきました。この発端は、給食の保存食(ジャム)づくりの材料を自分の手で摘みたいというのが目的だったのですが、「ブルーベリーの収穫時期に、収穫のお手伝いをさせてください」というみらいからの申し出を、農場主のジョージ・グネさんが心良く承諾して下さい、今回の収穫作業となりま

した。真岡鉄道のSLの汽笛が遠くから響き、六名の仲間たちのにぎやかなおしゃべりも木霊となって還ってきそうな小高い山の中、市貝町の市塙にベリーズ・ヒル農場があります。

農場には、車で四〇分程で到着し、午前一〇時から作業開始です。記録的な猛暑による屋外の作業に備え、着替えをし、飲み物を用意し、首にはタオル、麦わら帽子という万全を期したいでたちで臨みます。小鳥が飛びばむように、完熟した実をほおばるこの上ない贅沢さ。「甘酸っぱくておいしいね」「あつ、これ渋っ」心が解きほぐされ、ダジャレも連発します。普段は、別室の弁当班と下請け班が共に仕事をする新鮮さもありました。強い日差しを避けるようにブルーベリーの枝を日除けとして上手に摘んだり、ゆるやかな傾斜の鶏ふんを使用した有機質豊かなふかふかの土の上に腰をおろして下の方の枝から摘んでみたり、時折雲が横ざり、また暑くなったかと思えば心地良い風が吹き渡り涼を得たり。二時間の収穫作業で一四kgものブルーベリーの山が積みあげられました。八月二日(水)にも収穫依頼を受けました。ジョージさん、よう子さん、よろしくお願



僕たちのこと
もっと知ってほしい!

ボランティア大募集

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所
028-687-1040



こぶし作業所・後援会

ボランティア大募集!

1. 日曜作業所
2. 日常の作業の介助
3. キッチン・セルフ
4. フリーマーケットの準備

お待ちしています

お問い合わせ こぶし作業所
☎028(662)1911


休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなととてもよいところですよ! ☆

☆第2けやき作業所

☆県東ライフサポートセンター ☆




ボランティア大募集

セルフみらい

箱折り、リサイクル作業
弁当配達のお手伝い
作業ボランティア...etc

☆仲間と一緒に
楽しい時間を過ごしましょう☆



社会福祉法人 **こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912
- 生活支援センター ☎321-0902 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内
TEL 028(613)5703
- キッチンセルフ ☎320-8508 E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp
- こぶしのときわ荘 ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7
TEL 028(667)5531
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
デイサービスセンター TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818
- 県東ライフサポートセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
TEL 028(687)0311 FAX 028(687)0325
- すずらんの家 ☎321-3304
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
TEL 028(677)4430
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1025
TEL 028(677)2876
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
TEL 0285(81)1155 FAX 0285(81)1177
E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp

発行所 郵便番号 350-0073

東京都世田谷区砧六-二六-二一
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円